

ディプロマポリシー

こども学科

卒業までに身につけるべきこととして、以下のことが求められ、所定の単位を修得した者には、卒業を確認し、短期大学士(保育学)の学位を授与する。

1. 保育に関する専門的知識と技術を習得し、実践の場で活用・応用できる力を身につける
2. 保育職の社会的役割について認識し、使命感をもって保育に専念しようとする職業観をもつ
3. 「こどもから学ぶ」を基本姿勢とし、専門を超えて幅広く学び自省的にものごとを捉えることができる
4. 多様な人々を交流することに努め、協働的関係を築くことができる
5. 豊かな感性と教養を身につけ、創造的に問題解決に当たることができる

看護学科

看護学科では、「生命と人権を尊重し、専門的な知識・技術を有し社会に貢献しうる看護師の養成」を教育目的に掲げ、それを実現するべくカリキュラムを編成しています。卒業までに身につけるべきこととして、以下のことが求められます。所定の単位を修得した場合には、卒業を認定し、短期大学士の学位を授与します。

1. 豊かな感性をもち、人間を幅広く理解することができる
2. 自己を理解し、他者を尊重して人間関係を円滑に進めることができる
3. 対象の健康上の問題を、科学的批判的思考を通して解決できる知識と技術を身につけている
4. 自律の精神に基づき、自ら気づき、自ら行動することができる
5. 社会の動向に関心をもち、自ら継続的に学習することができる